

第 **70** 期 第2四半期報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第70期第2四半期（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の復調が見られたものの、円高の継続や株式の低迷などにより回復ペースは徐々に鈍化しました。一方、世界経済全体では、欧州における金融不安、中国など新興国での景気拡大の鈍化を受け成長が緩やかなものとなりました。

主要取引先であります自動車業界においては、国内では震災後の自動車メーカーによる生産体制の回復に加え、「エコカー補助金」による環境対応車普及策の効果により、自動車生産台数は前年同期を大きく上回ることとなりました。また海外においても、販売台数の伸びは鈍化したものの依然として堅調なアジア市場や北米における堅調な需要の伸びにより自動車生産台数は前年同期を上回ることとなりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、自動車用バックミラーを主力製品とするミラーシステム事業において、被災後の自動車メーカー各社における生産体制の回復と「エコカー補助金」による需要増により、30,650百万円（前年同期比27.2%増）と大きく増加いたしました。利益につきましては売上高増加等により、営業利益は2,544百万円（前年同期比67.0%増）、経常利益は2,774百万円（前年同期比62.3%増）、四半期純利益2,517百万円（前年同期比191.5%増）となりました。

なお、当社は本年創業130周年を迎えたことを記念し、11月13日の取締役会において中間配当につきましては普通配当8円に記念配当2円を加え、1株につき10円と決定させていただきましたので、お受取りくださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 **村上太郎**

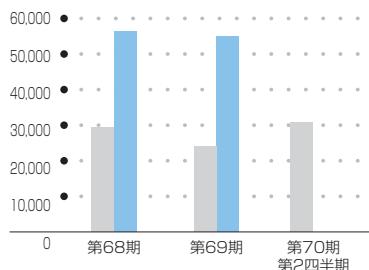
## CONTENTS

P 1	株主の皆様へ
P 2	決算ハイライト
P 3	セグメント別概況
P 4	今後の課題と経営戦略・トピックス
P 5	四半期連結財務諸表
P 7	国内外関係会社拠点
P 8	株式の概況
P 9	会社の概況

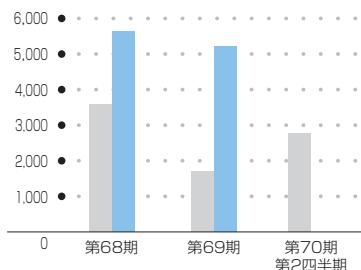
## 決算ハイライト

第2四半期(中間期) ■  
通 期 ■

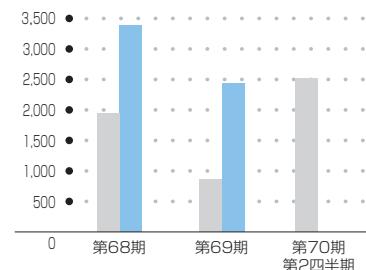
売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)

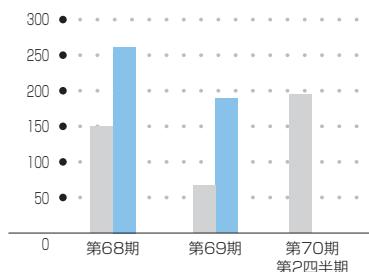


四半期(当期)純利益 (単位: 百万円)

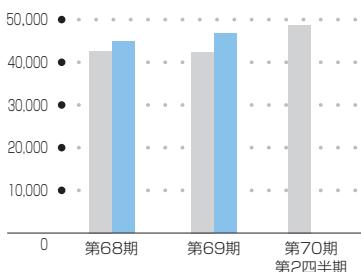


	第68期 (平成23年3月期) 第2四半期	通期	第69期 (平成24年3月期) 第2四半期	通期	第70期 (平成25年3月期) 第2四半期
売上高 (百万円)	29,477	56,343	24,097	54,917	30,650
経常利益 (百万円)	3,591	5,648	1,709	5,221	2,774
四半期(当期)純利益 (百万円)	1,939	3,386	863	2,440	2,517

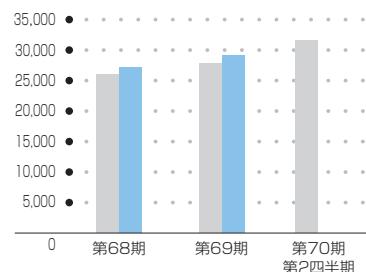
1株当たり四半期(当期)純利益 (単位: 円)



総資産 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)



	第68期 (平成23年3月期) 第2四半期	通期	第69期 (平成24年3月期) 第2四半期	通期	第70期 (平成25年3月期) 第2四半期
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	149.78	261.54	66.74	188.60	194.57
総資産 (百万円)	42,654	44,902	42,419	46,755	48,720
純資産 (百万円)	26,063	27,186	27,754	29,147	31,533

## セグメント別概況

### 日本

被災後の自動車メーカーにおける生産体制の回復と「エコカー補助金」による需要の増加により、売上高は20,697百万円（前年同期比27.1%増）となり、営業利益は2,070百万円（前年同期比135.2%増）となりました。

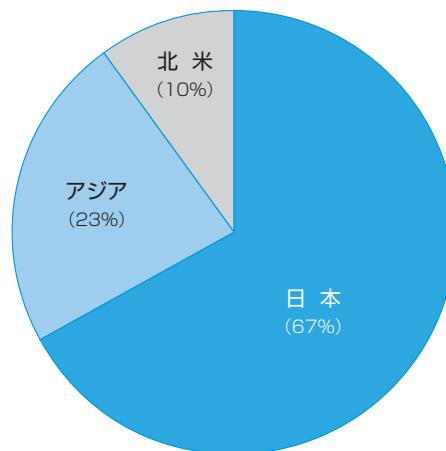
### アジア

自動車需要の増加により、売上高は7,004百万円（前年同期比21.0%増）となりました。一方、利益面につきましては、洪水被害のあったタイ国生産拠点での一時的なコスト増加などの影響により、営業利益は383百万円（前年同期比50.5%減）となりました。

### 北米

経済政策の効果に伴う一般消費の堅調な回復により、自動車生産台数が順調に推移する中、売上高は2,949百万円（前年同期比45.4%増）となりました。利益面につきましては売上増加や生産性の向上などにより、営業利益83百万円（前年同期は営業損失89百万円）となりました。

●地域セグメント別売上高



## 今後の課題と経営戦略・トピックス

### 今後の課題と経営戦略

今後の経済見通しについては、円高の続伸や新興国での経済成長スピードの鈍化、ユーロ圏での債務問題による金融不安、さらには日中関係の悪化により、先行きの不透明な状況が続くものと思われまます。

このような環境の中で、当社は自動車メーカー各社の生産量の変動に柔軟に対応できるよう国内外の生産体制の適正化・効率化に努め、バックミラーをはじめとする自動車用安全視認システムメーカーとして世界トップレベルのサプライヤーを目指してまいります。また今後も徹底した原価低減活動・品質改善活動を展開するとともに、設計技術力及び製造技術力を一層強化育成し、お客様のニーズを先取りした高品質・高付加価値な新製品開発に努めてまいります。

海外におきましては、中国、タイ国、インドネシアをはじめとした新興国での市場拡大に対応した生産体制の整備を進めるとともに、北米拠点では引き続き収益力向上に努めてまいります。

オプトロニクス関連分野では、薄膜技術を核とした周辺製品の取り込みによる売上拡大を目指すとともに、顧客ニーズを満足させる新製品開発体制及び技術対応力の強化、品質改善活動を推進し、コスト競争力のある生産体制の確立を図ってまいります。

また、建材事業では、お客様のニーズや市場環境の変化に適應できる営業力の強化等による収益の向上に取り組んでまいります。

### トピックス

#### 創業130周年記念式典開催

弊社では平成24年10月に創業130周年を迎えたことを記念し、去る平成24年10月26日に、静岡市内にて記念式典を開催させていただきました。

同式典の最後には、本社所在地である静岡市、各工場の立地する藤枝市の交通安全を願いカーブミラーを寄贈させていただきました。

皆様には、今後とも弊社にお力添えくださいますよう、改めてお願い申し上げます。



## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成23年9月30日現在	当第2四半期 平成24年9月30日現在	前期 平成24年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>	<b>20,141</b>	<b>25,072</b>	<b>23,151</b>
現金及び預金	7,798	12,101	8,661
受取手形及び売掛金	8,053	7,789	8,440
電子記録債権	—	764	832
商品及び製品	797	762	878
仕掛品	556	665	599
未成工事支出金	163	233	197
原材料及び貯蔵品	1,469	1,522	1,519
繰延税金資産	877	824	802
その他	439	416	1,234
貸倒引当金	△ 15	△ 9	△ 15
<b>固定資産</b>	<b>22,278</b>	<b>23,647</b>	<b>23,603</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>16,974</b>	<b>18,279</b>	<b>18,260</b>
建物及び構築物	3,513	6,681	6,813
機械装置及び運搬具	3,786	5,056	4,286
工具、器具及び備品	684	655	763
土地	5,392	5,250	5,362
リース資産	105	74	101
建設仮勘定	3,492	561	933
<b>無形固定資産</b>	<b>481</b>	<b>496</b>	<b>476</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,822</b>	<b>4,871</b>	<b>4,866</b>
投資有価証券	1,982	1,904	2,179
投資不動産	—	1,728	1,612
繰延税金資産	598	487	349
その他	687	813	788
貸倒引当金	△ 63	△ 62	△ 62
<b>資産合計</b>	<b>42,419</b>	<b>48,720</b>	<b>46,755</b>

科目	前第2四半期 平成23年9月30日現在	当第2四半期 平成24年9月30日現在	前期 平成24年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>	<b>12,029</b>	<b>12,921</b>	<b>13,466</b>
支払手形及び買掛金	5,752	6,771	7,532
短期借入金	2,231	1,239	1,334
未払法人税等	594	991	753
製品保証引当金	775	914	945
賞与引当金	866	897	809
役員賞与引当金	18	20	16
その他	1,790	2,088	2,073
<b>固定負債</b>	<b>2,635</b>	<b>4,265</b>	<b>4,141</b>
長期借入金	202	1,861	1,676
退職給付引当金	1,335	1,355	1,369
役員退職慰労引当金	828	813	834
資産除去債務	60	60	60
その他	207	174	200
<b>負債合計</b>	<b>14,664</b>	<b>17,187</b>	<b>17,607</b>
<b>(純資産の部)</b>			
<b>株主資本</b>	<b>27,103</b>	<b>30,987</b>	<b>28,574</b>
資本金	3,165	3,165	3,165
資本剰余金	3,528	3,528	3,528
利益剰余金	20,537	24,424	22,010
自己株式	△ 127	△ 130	△ 129
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 312</b>	<b>△ 473</b>	<b>△ 425</b>
その他有価証券評価差額金	622	573	803
為替換算調整勘定	△ 935	△ 1,046	△ 1,228
<b>少数株主持分</b>	<b>964</b>	<b>1,019</b>	<b>997</b>
<b>純資産合計</b>	<b>27,754</b>	<b>31,533</b>	<b>29,147</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>42,419</b>	<b>48,720</b>	<b>46,755</b>

#### 四半期連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	当第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	24,097	30,650	54,917
売上原価	20,426	25,701	45,932
売上総利益	3,671	4,948	8,985
販売費及び一般管理費	2,147	2,404	4,629
営業利益	1,523	2,544	4,355
営業外収益	231	271	968
営業外費用	45	41	101
経常利益	1,709	2,774	5,221
特別利益	7	925	8
特別損失	57	96	507
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,659	3,603	4,722
法人税等	684	992	2,083
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	975	2,611	2,638
少数株主利益	111	93	198
四半期(当期)純利益	863	2,517	2,440

#### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	当第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 57	5,107	3,529
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,127	△ 2,862	△ 5,661
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 775	△ 62	△ 373
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 31	36	△ 131
現金及び現金同等物の 増減額	△ 3,992	2,219	△ 2,637
現金及び現金同等物の 期首残高	10,348	7,711	10,348
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	6,356	9,930	7,711

国内外関係会社拠点 (平成24年9月30日現在)

株式会社村上開明堂精機  
茨城県常総市鴻野山1422-1

株式会社村上開明堂化成  
東京都千代田区内神田1丁目17番9号

株式会社湘南光膜研究所  
静岡県藤枝市兵太夫748

嘉興村上汽車配件有限公司 (MIC)  
浙江省嘉興市正原路373号



Murakami Manufacturing U.S.A.Inc. (MMUS)  
575 Water Tower Bypass, Campbellsville,  
Kentucky 42718

株式会社村上開明堂  
株式会社村上開明堂ビジネスサービス  
静岡県静岡市葵区伝馬町11番地5

株式会社村上エキスプレス  
静岡県藤枝市高柳1263-1

株式会社村上開明堂コンフォーム  
静岡県静岡市駿河区敷地2丁目5-30

株式会社エイジー  
静岡県焼津市柳新屋77番地

株式会社村上開明堂九州  
福岡県朝倉市烏集院字申掛660番地1

村上開明堂(香港)有限公司  
香港九龍官塘鴻圖道64號1字樓

MURAKAMI AMPAS (THAILAND) CO.,LTD. (MATCO)

531 Moo 4, Bangpoo Industrial Estate, Sukhumvit Road,  
Tambol Praekasa, Amphur Muang Samutprakarn,  
Samutprakarn 10280



Murakami Manufacturing (Thailand) Co.,Ltd. (MMT)

1 Moo 5, Rojana Industrial Park,  
Tambol U-Thai, Amphur U-Thai,  
Pranakorn Sir Ayutthaya 13210



Murakami Saikyu (Thailand) Co., Ltd. (MST)

826/5 Moo 4, Bangpoo Industrial Estate,  
Tambol Praekasa, Amphur Muang Samutprakarn,  
Samutprakarn Province 10280



## 株式の概況 (平成24年9月30日現在)

### 株式の状況

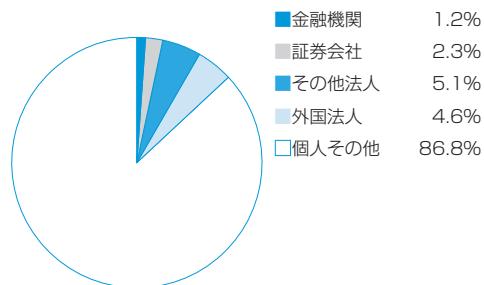
発行可能株式総数	29,900,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
株主数	1,024名

### 大株主

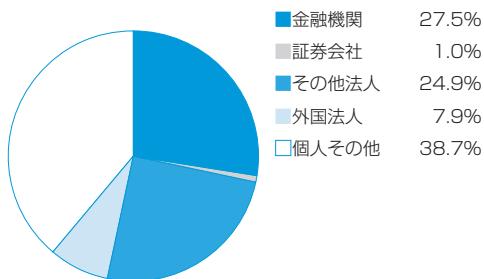
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社豊英社	1,230	9.3
村上太郎	1,041	7.9
村上英二	1,002	7.6
旭硝子株式会社	739	5.6
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック フアンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	700	5.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	627	4.7
株式会社静岡銀行	459	3.5
三井住友信託銀行株式会社	459	3.5
明治安田生命保険相互会社	447	3.4
株式会社静岡中島屋ホテルチェーン	419	3.2

(注) 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

### ●所有者別株主数



### ●所有者別株式数



## 会社の概況 (平成24年9月30日現在)

### 会社概要

商号	株式会社村上開明堂
設立	昭和23年3月27日
資本金	3,165,445,000円
発行済株式総数	13,100,000株
事業内容	自動車用バックミラー、ファインガラスの製造及び販売、外壁・硝子の施工、住宅リフォーム
従業員数	連結：2,710名 単体：940名

### 取締役

取締役社長 (代表取締役)	村上 太郎
取締役副社長	杉本 由朗
常務取締役	岩邊 直人
常務取締役	吉村 勝行
取締役相談役	村上 英二
取締役	望月 義人

### 監査役

監査役 (常勤)	増井 邦夫
※監査役	小室 太郎
※監査役	齋藤 安彦
※監査役	神谷 聡一郎
※監査役	石橋 三洋

(注) ※印の監査役は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

### 執行役員

常務執行役員	川本 正則
常務執行役員	杉浦 正己
常務執行役員	豊長 敬治
常務執行役員	鈴木 敏行
常務執行役員	池谷 道雄
常務執行役員	奥野 雅治
執行役員	松下 才吉
執行役員	菊地 俊明
執行役員	長谷川 猛

### 事業所

本社	静岡県静岡市葵区伝馬町11番地5
工場	藤枝事業所 (静岡県藤枝市) 焼津事業所 (静岡県焼津市) 大井川事業所 (静岡県藤枝市) 築地工場 (静岡県藤枝市)

(注) 平成24年10月26日をもちまして、各事業所の名称をそれぞれ下記の通り変更しております。

藤枝工場 (静岡県藤枝市)  
焼津工場 (静岡県焼津市)  
大井川工場 (静岡県藤枝市)

### 国内子会社

会社名	資本金 (百万円)	当社の議決権比率 (%)
株式会社村上開明堂九州	250	100.0
株式会社村上開明堂コンフォーム	60	100.0
株式会社湘南光膜研究所	50	100.0
株式会社村上開明堂化成	20	100.0
株式会社村上開明堂精機	17	100.0
株式会社エイジー	10	100.0
株式会社村上エキスプレス	10	71.4
株式会社村上開明堂ビジネスサービス	10	100.0

### 海外子会社

会社名	資本金	当社の議決権比率 (%)
ムラカミマニュファクチャリングUSA株式会社	千米ドル 40,000	100.0
嘉興村上汽车配件有限公司	千米ドル 24,000	100.0
ムラカミマニュファクチャリング(タイランド)株式会社	千パーツ 180,000	100.0
ムラカミアンパス(タイランド)株式会社	千パーツ 100,000	49.9
村上開明堂(香港)有限公司	千香港ドル 15,198	100.0
ムラカミサイキュー(タイランド)株式会社	千パーツ 39,000	90.0

## 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告の方法	電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.murakami-kaimeido.co.jp/uslr/koukoku">http://www.murakami-kaimeido.co.jp/uslr/koukoku</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。(※)

(お知らせ)

(※) 日本証券代行株式会社による取次事務につきましては、平成24年3月末をもって終了させていただきました。

# 村上開明堂

株式会社 村上開明堂

〒420-8550 静岡県静岡市葵区伝馬町11番地5

ホームページ <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>

